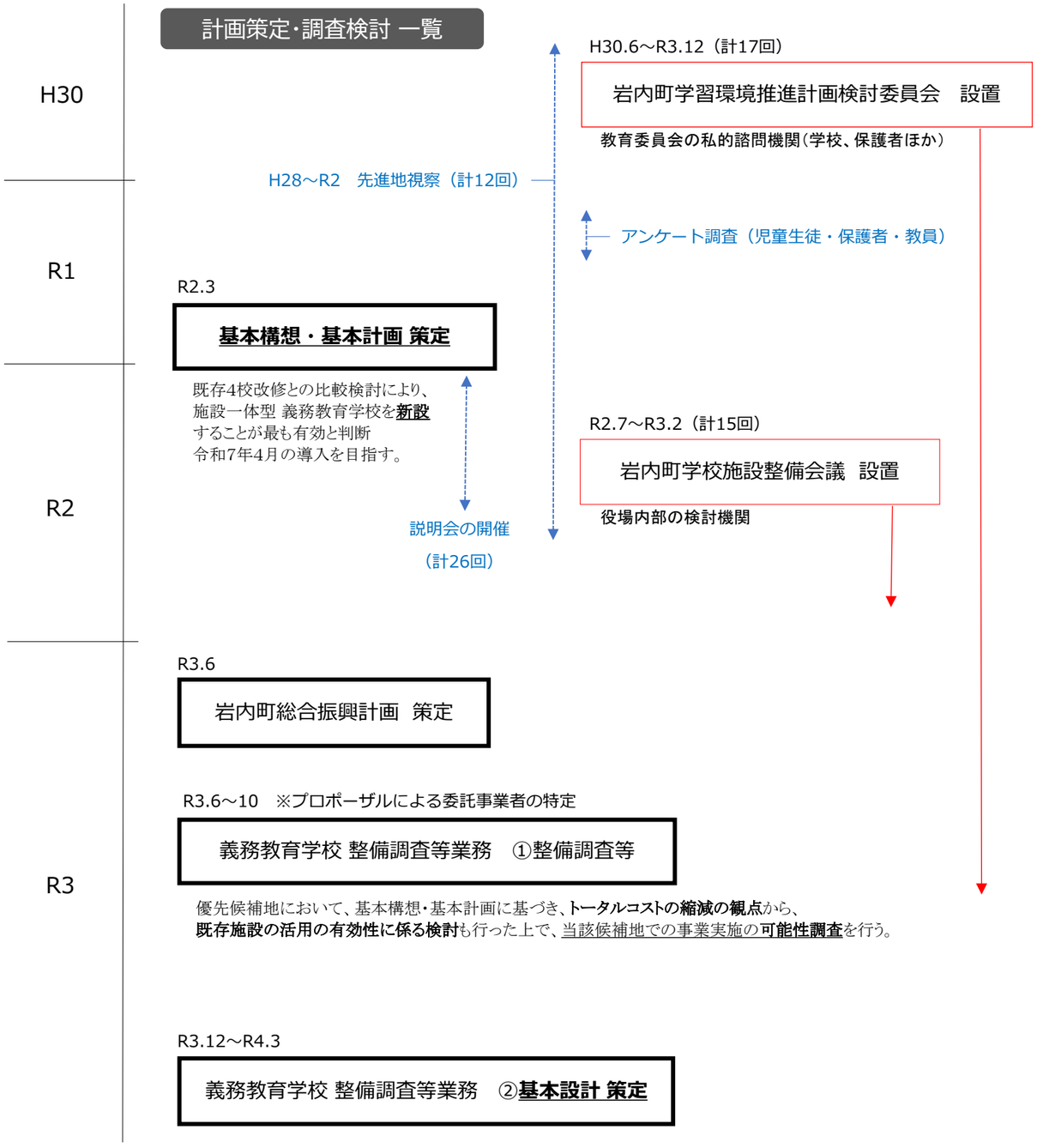
3. 検討経緯



R2.3／定例会 一般質問（木村町長）

○義務教育学校の導入については、町民の皆様への丁寧な説明、ご意見等に耳を傾け、
令和2年度中に判断する。

十分な議論を行うため、説明会の開催、
全庁的な検討など、時間をかける必要があると判断

R3.3／定例会 町政報告（木村町長）

○教育委員会がまとめた**小中一貫教育を推進**し、
学校形態として**義務教育学校の導入を目指すことの有効性が高いと判断**した。

○建設候補地は、**交流センター・町民体育館敷地を優先候補地**として、
他候補地や既存校活用調査も引き続き行うよう教育委員会に指示する。

まちづくり計画全体の議論の中で、
中長期財政計画も踏まえた検討が必要と判断

R3.12／定例会 町政報告（木村町長）

○調査結果を踏まえ、**建設地は、交流センター・町民体育館敷地**とする。

○整備手法は、**リノベーション※と一部を増築**することが望ましい。

○概算事業費は、**新築するよりも削減**できるとされた。

※リノベーション　～既存建物に対して新たな機能や価値を付け加える改装工事

R4.3／町政執行方針、教育行政執行方針

○**令和８年度の開校**に向けて、実施設計に着手し準備を進めていく。

2022.5.16